

1 (2) ねんせいになった ぼく わたし

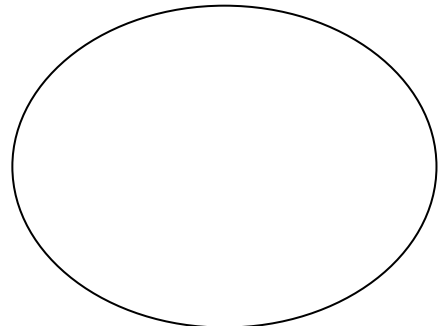
なまえ

○ えを かこう。

だいすきな ()

- ・ 学年始めに行う学級活動 (3) 「ア現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成」で活用するシートの一例です。
- ・ 学校生活のスタートに、自分に自信をもち、興味・関心を広げて活動できるよう、入学したことや2年生になったことを友達や家庭等、様々な人と喜び合う場を設けること等を通して支援します。

- ・ 好きなことの自覚が将来の希望や夢をもつことにつながります。
- ・ 好きな項目を増やすことや、絵だけでなく言葉での記入も考えられます。

すきな いろを
ぬろう。

1 (2) ねんせい

がくしゅうかつどう

なまえ

○ ふりかえろう

○ わかった こと

1年生は、生活科の学校探検や年長児との交流、2年生は、生活科の町探検や自分の成長等、キャリア教育の年間指導計画のもと、各地域・各学校において実施されている学習の中から1～2回振り返る機会を設けます。

児童自身が、自分のがんばりに気づき、その後の学校生活に前向きに取り組むことができるようにどんな些細なことでも、分かったことを書き、成長として気付かせるようにします。その際、成功体験だけでなく、うまくいかなかったこと等も自分の成長につながる貴重な体験であることを伝え、励まします。

○ これから がっこうやがっきゅう おうちで できること

- ・ 児童が夢や希望、生き方を考えることができるよう、地域や学校の願いを反映させた温かなメッセージを贈ります。
- ・ 児童が書いた振り返りの文章に、教師がアンダーラインを引いたり、認め印を押したりすることも、児童一人一人の願いや思いを温かく受け止め、認めることにつながります。各学校で、児童との対話的な関わりについて検討し共通理解をしましょう。

○ せんせいや おうちの ひとから

1 (2) ねんせい

こころにのこる ぎょうじやしゅうかい、がっきゅうの かかり(しごと)など

- ・学級活動(3)「イ社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解」等で活用します。
- ・当番や係活動、自分が進んでする仕事等を題材に、自分がやってみたい仕事を見付け、一定期間、継続して行ったり、当番の仕事の仕方を覚えたり、友達と一緒に仕事に取り組んだりできるようにします。

○ ふりかえろう

- こころに のこった かつどう(ぎょうじや しゅうかい かかりや とうばんの しごとなど)で がんばったことや うれしかったこと

児童自身が、自分のがんばりに気づき、その後の学校生活に前向きに取り組むことができるようにどんな些細なことでも、がんばったことやうれしかったことを書き、成長として気付かせるようにします。その際、成功体験だけでなく、うまくいかなかったこと等も自分の成長につながる貴重な体験であることを伝え、励まします。

- これから がっこうやがっきゅう おうちで できること

- ・児童が夢や希望、生き方を考えることができるように地域や学校の願いを反映させた温かなメッセージを贈ります。
- ・児童が書いた振り返りの文章に、教師がアンダーラインを引いたり、認め印を押したりすることも、児童一人一人の願いや思いを温かく受け止め、認めることにつながります。各学校で、児童との対話的な関わりについて検討し共通理解をしましょう。

○ せんせいや おうちの ひとから

1 (2) ねんせい

ぼく、わたしが そだつ まち

なまえ

あなたの まちは どんな まちな。

○ たのしい ぎょうじ

え または しゃしん

- ・ 学校内外の様々な場で、自分と地域との関わりに目を向けることができるようにします。地域との関わりや愛着を深めようとする取組を認め、励ますことによって、児童が、意欲的に地域の活動に参加していくように支援します。
- ・ 低学年は、生活科の学習と関連付けて記入することも考えられます。

○ おすすめの ばしょ

○ いつも おせわに なるひと

- ・ 地域との関わりを通して、キャリア教育のねらいにつなげます。
- 自己及び他者への積極的関心の形成・発展
- 勤労を重んじ、目標に向かって努力する態度の形成
- 身のまわりの仕事や環境への関心・意欲の向上
- 夢や希望、憧れる自己イメージの獲得

やしん

ことしの おまつり (のうりょうさい) は がつ にち です。

ばしょは 。

ことしの じゅうみんうんどうかい は がつ にち です。

ばしょは 。

○ ちいきのぎょうじに さんかして がんばったことや うれしかったことを かこう。

振り返りは、行事が終わったと思われる時期を捉えて、記入する時間を設定します。

1 (2) ねんせい 2がつき

がんばったよ できるようになったよ

がっこうで

おうちで (おてつだい・ならいごと)

1 (2) ねんせい 1年かん

がんばったよ できるようになったよ

○ 1年かんで **がんばったこと できるようになったこと**をかきま
しょう。

がっこうで

- ・学年末の学級活動(3)「ア現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成」で扱います。これまでの学習、学校行事等の記録を基に成長を振り返る活動を設定します。
- ・以前と同じ内容になる児童がいる場合は、**がんばり続けていること**として、肯定的に捉えられるよう支援します。

おうちで (おてつだい・ならいごと)

○ この1年で、うれしかったことと、そのわけを かきましょう。

1年間の学校生活を学級全体で振り返り、その中でうれしかったことを書かせてもよいでしょう。交流することで「うれしい」と感じる理由を掘り下げることができます。

1年間で たくさん せいちょうしましたね。
2（3）年生が たのしみですね。

こんな2（3）年生になりたいな！

学級活動（3）で扱います。進級は、大きく生活が変わる時期です。次の学年の学校生活や「なりたい自分」についてイメージできるように支援し、新しい学年への希望を膨らませられるように支援します。小さな目標でもよいことや具体的な目標になっていなくてもよいことを伝えます。

○ しょうらいの ゆめ （小学1（2）年生 月）

将来の夢や希望を考える場をもち、現時点での記録を残していくようにします。

先生や ともだちから

おうちのひとから

他者からのメッセージを読み、自己肯定感を高められるようにします。